

教育課程特例校における特別の教育課程の編成の方針等について

| | | |
|--------------|------------|-------|
| 大阪 都・道・府・県 | | |
| 学 校 名 | 管理機関名 | 設置者の別 |
| 香里ヌヴェール学院小学校 | 学校法人 聖母女学院 | 国・公・私 |

1. 特例の適用開始日

平成 29 年 4 月 1 日より適用

2. 特別の教育課程を編成して教育を行う理由

本校では、カトリックの人間観・世界観に基づく教育を実践する私立学校として、社会の変化や人々の考え方が大きく変わる 21 世紀の社会に対応できる人材を育成する教育を実践する。そのために、英語力を養成するイマージョン教育、自ら考え、課題と向き合い、課題解決力を養成するための PBL 型授業を実施している。

SEC（スーパーイングリッシュコース）では、英語はもちろん、算数、理科、音楽、図工等の教科を英語で学ぶことにより、英語力を自然に身に着ける教育手法であるイマージョン教育を実施する。グローバル社会を生き抜く人としての基礎的能力の育成のため、英語をコミュニケーションツールとして使い、単に英語を話せるだけでなく、相手の意見や考えを尊重しながら理解し、明確な目的意識をもって自分の意志を伝える豊かな表現力を育てる。また、様々な文化、習慣、価値観を持つ人々の立場を尊重しながら意思疎通し、好ましい関係を構築できるよう、外国文化の理解を深める教育を実施する。

3. 特別の教育課程の内容

小学校第 1～6 学年で、1 クラスを SEC（スーパーイングリッシュコース）とする。また、第 1、2 学年は、国語、特別活動、道徳（宗教）を日本語で授業し、

算数、音楽、図工、体育、生活を英語で授業する。

第 3、4 学年は、国語、社会、特別活動、道徳（宗教）を日本語で授業し、

算数、理科、音楽、図工、体育、総合的な学習の時間を英語で授業する。

第 5、6 学年は、国語、社会、特別活動、道徳（宗教）を日本語で授業し、

算数、理科、音楽、図工、家庭、体育、総合的な学習の時間を英語で授業する。

なお、英語で授業する教科では、日本人教員と外国人教員のティームティーチングで授業を実施する。1 コマの授業の中にも必要に応じて日本語が入ることがある。

以上